

白水学区 魚つかみ取り大会

日時 7月28日(日)
9:00~10:00

場所 せせらぎ
水路

主催 白水学区
連絡協議会 2024

白水学区恒例、魚つかみ取り大会がせせらぎ水路で開催されました。水路や周辺の清掃をしたり、土嚢を積んで水をためたりと、早朝から各方面の協力を得て準備が進められました。

当日は9時の段階で、すでに33°C以上ありましたが、たくさんの方が集まりました。今年はウナギがないため、刺身にもできる大きさのニジマスを増やしたことです。

「愛知あたりまえワールド」（テレビ愛知）の取材があり、テレビで放送されるということです。



幼児は保護者と一緒に



こんな工夫も！



追い込み漁でゲット！



▲大人の入水は原則禁止ですが、小学生以下は大人と一緒に入ることができます。おもちゃや水風船などを取って楽しんでいました。

▲ニジマスは、お刺身でも食べられるということで、氷を準備して鮮度を保つ工夫をしている人もいました。魚も気持ちよさそうに見えます。

▲高学年のエリアでは、魚をむやみに追いかけるだけでなく、協力して端のほうに追い込んで捕まえていました。貴重な体験学習の場にもなっています。

参加者の声

- ・楽しかった。はじめは難しかったけど、慣れてきたら捕まえられるようになった。
- ・二人で協力して追い込み漁をしたら、6匹と5匹とれた。来年も絶対やるよ。
- ・去年はマスを1匹、金魚5匹だったけど、今年はマスがたくさん取れた。こんなに楽しい行事も来年は最後（中3）になるので、何か寂しい。

主催者の声

- ・子ども会の役員になって初めて参加した。6時からの清掃など大変だったが、子どもたちの楽しそうな様子にやった甲斐があった。交流もできてよかったです。続けていきたい。
- ・大同大学のどかんクラブでも、伝統の活動になっています。「まちづくりはひとつづくり」大切な地域活動です。（大同大学 どかんクラブのボランティア）